

# 消費税10%と複数税率、インボイス導入の中止を

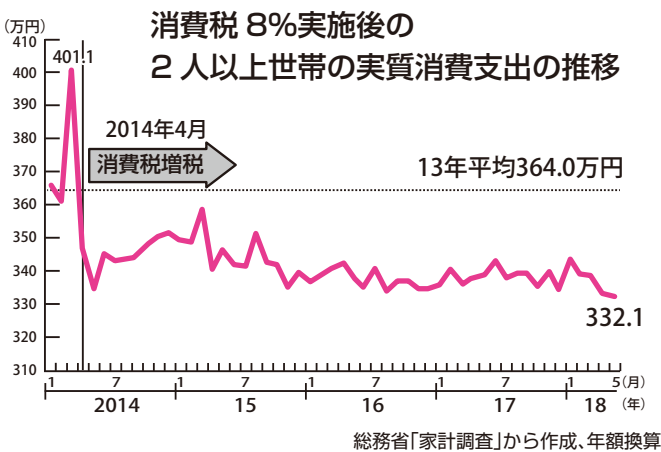
9月県議会  
最終日  
9/28

## 日本共産党・ひづめ県議が「意見書」を提案

9月定例県議会が、9月10日から28日まで開かれました。28日の本会議では、日本共産党が提案した「意見書」「請願」の採決も行われました。



本会議で



安倍首相は、来年10月の消費税10%実施を閣議決定しました。しかし、国民の世論次第では、中止に追い込むことも可能です。ひづめ県議が「消費税10%の中止を求める」意見書の提案理由説明を行いました。

8%増税以来、家計消費は  
冷え込んだまま

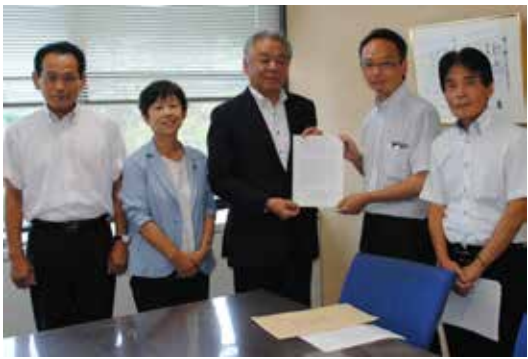
2014年の消費税8%実施後、家計消費は大幅に下落し、今も増税前には戻っていません(右下のグラフ参照)。年金削減や社会保障負担の増大と合わせて、このうえ10%になれば、暮らしも地域経済も深刻なダメージを受けるでしょう。

「価格に転嫁できない」  
零細業者の63.2%

全国商工団体連合会の調査によれば、消費税10%になった場合「消費税を価格に転嫁できない」と答えた業者は、売り上げ100万から3000万円の業者で約36%、売り上げ1000万円未満では63.2%にも及びます。

複数税率とインボイスで、  
大混乱に

## 小中学校とともに 県立高校の普通教室にも 公費でエアコン設置を



8/13 県教育長にエアコン設置の促進を申し入れ  
(左から、津本、ひづめ、渋谷県教育長、青山、吉田)

今年夏の猛暑。遅れていた富山市でも、ようやく2年間で小中学校の普通教室にエアコンを設置することになりました。

県立学校の普通教室  
設置率 65.2%

今年、新たに公費による設置を決めた茨城県知事は、「猛暑レベルは非常に危険な状態」もう、(保護者負担など)そういう事態ではなくなった」と言っています。ひづめ県議は一般質問で、公費での設置を強く要望。ところが県教育長は「今まで通りで」と重ねて答弁。

自民、公明も、この答弁を理由に、公費での設置を求めた「請願」に反対し

公費での設置は13都府県に  
県も方針転換を

ところが、県立職業科高校、定時制高校などの普通教室は、ほとんどエアコンがないまま。県が「県立学校の教室のエアコンは、PTAなどが保護者負担で設置を」との方針だからです。

消費税はもとより、弱者ほど負担の重い税金です。社会保障の財源は、アベノミクスで大儲けをしてきた大企業や、大資産家への負担能力に応じた課税で、捻出が可能です。「意見書」の採択では、県民クラブが賛成討論し、社民・無所属が賛成、自民・公明は反対しました。

負担能力に応じた課税で  
社会保障財源の確保を

公明党がゴリ押しして導入される複数税率。中小企業の8割以上が「準備していない」と答えています。食料品は8%で、店内で食べれば10%など、混乱は目に見えています。また、免税業者はインボイス(仕入れ税額控除伝票)を発行できないため、取引から排除されるでしょう。日本商工会議所など、業者団体も反対しています。

## 「障害者雇用水増し問題の 再発防止を求める意見書」

日本共産党が提案し、全会一致で採択



障連協のみなさんと抗議 (8/27 厚生部長室)

厚生労働省は8月、国の行政機関における障害者雇用数に約3,500人の水増しがあつたことを発表。県や市町村にも、水増しがありました。ひづめ県議は、一般質問でも真相究明と再発防止を求めるとともに、国への「意見書」を提案。本会議で全会一致で採択されました。

日本共産党

2018年11月

ひづめ 弘子

県議会報告 No. 60

〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12  
電話 (076) 432-8383 FAX (076) 442-1220  
Eメール hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp

●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。



県議(富山市)  
ひづめ弘子



前富山市議(富山市)  
吉田おさむ



射水市議(射水市)  
津本ふみお

暮らしを支える県政へ  
一緒にがんばります